



あかつき

おど

暁に踊れ!

深海棲艦

…かつての戦争で沈んだ艦艇の怨念の記憶が具現化したもの

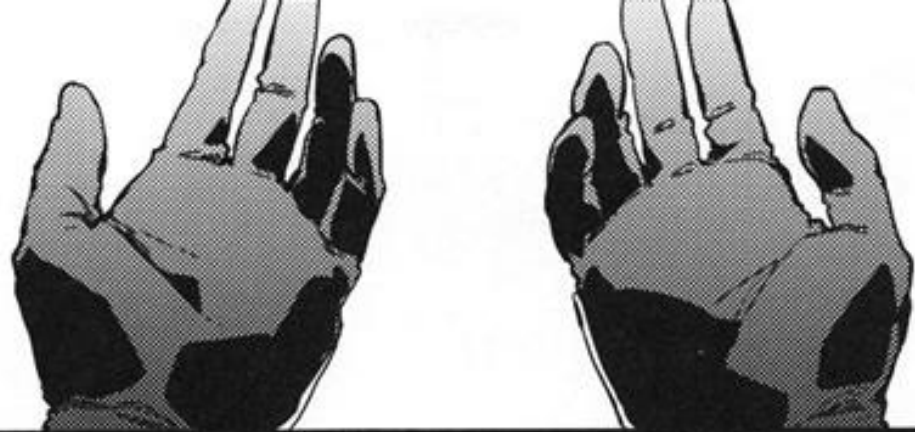
人々はそれらを恐れ、
そのように語る

しかしその俗説を
仮に認めるならば
新たな疑問が生じる

ホ

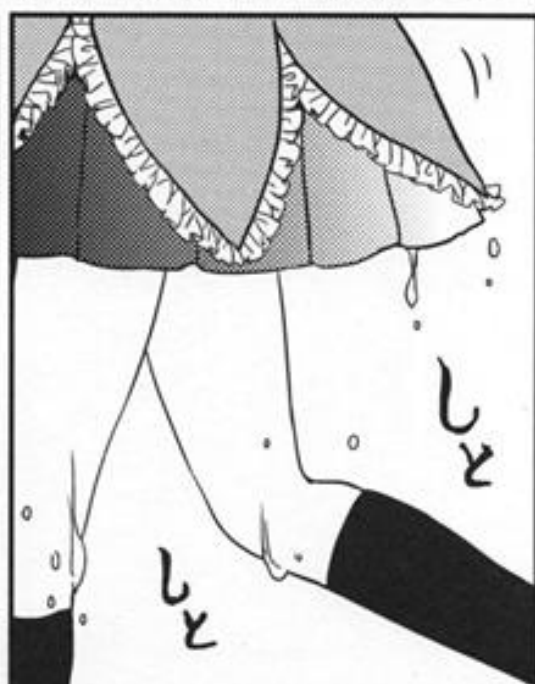


『それ以外の心が
形に相成ることは
無いのだろうか？』



暁
に
踊
れ











なかない制服だけど
どこから来たの？

…その…
…気付いたら海の上で…
…自力でここに辿り着いたは
…いいけど えっと…

どこに行けば…
何がどうなっているのか
さっぱりで…



ご…ごめんなさい
自分でもよく分からなくて…

事故か何かの
生き残りじゃねーか
……だいぶ
混乱してるみてーだ

ほ…



とりあえず
うちくる？

ん
エ
?!!









だからええと…
8年前になるのかあ

二人とも輸送会社に
勤めてたんだけど
…航海中に、ね

それ以来
おじさんとお婆さんが
育ててくれたんだー

やばい…
話が何も分からない…

体の奥の何かが重い

何も分からないのに







……お願い
私の言葉を伝えて



ここに居る理由が
分からない

でも記憶だけは
確かに



『川内型
軽巡洋艦3番艦
那珂』

『いま
帰りました』









湾内の様子が
おかしい？

うん まるでどの魚も
このあたりから
居なくなっちゃまった
みてえにちうつとも
獲れねえんだぜ！

それだけじゃねえ
生簀の中はもう
大暴れで傷だらけ

まったく
どうなってんだア？



うーん
困っちゃうわねえ

奥さーん！

空いた箱裏に
出しておきました

あらうありがと
那珂ちゃん

ごめんねえ
手伝わせちゃって



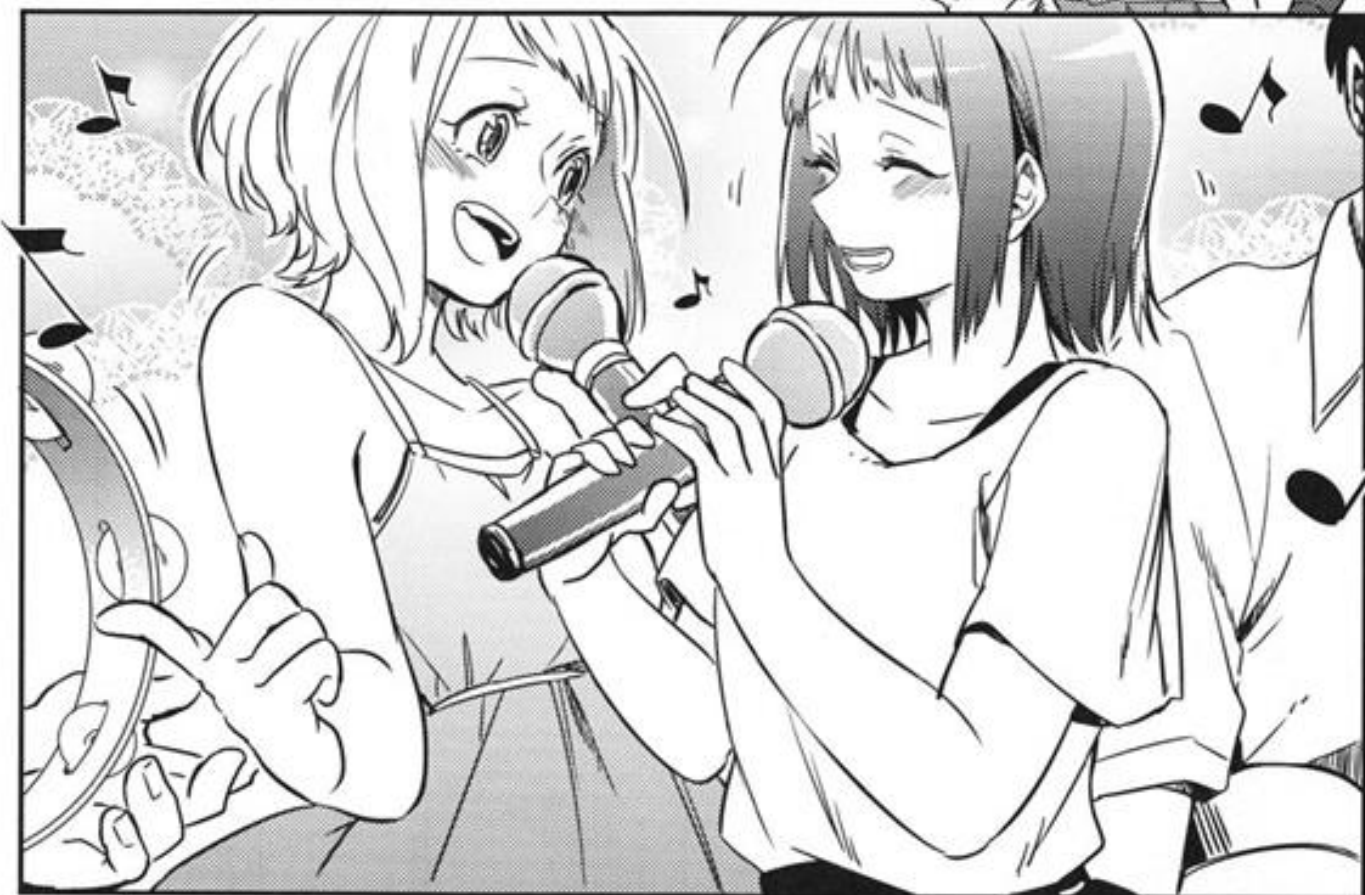
いえ…もう二週間
お世話になってるんで
これくらい…

ふふ
大助かりよ

明日香ちゃんも
那珂ちゃんがアイドルの
話を沢山聞いてくれる
もんだからとっても
嬉しそうだし

そ…
そ…ですかねえ…

那ー珂ー
ちゃん!!!







ちょっとほっと
した…私のこと
知ってたんだ…

そ…
そか…

待て

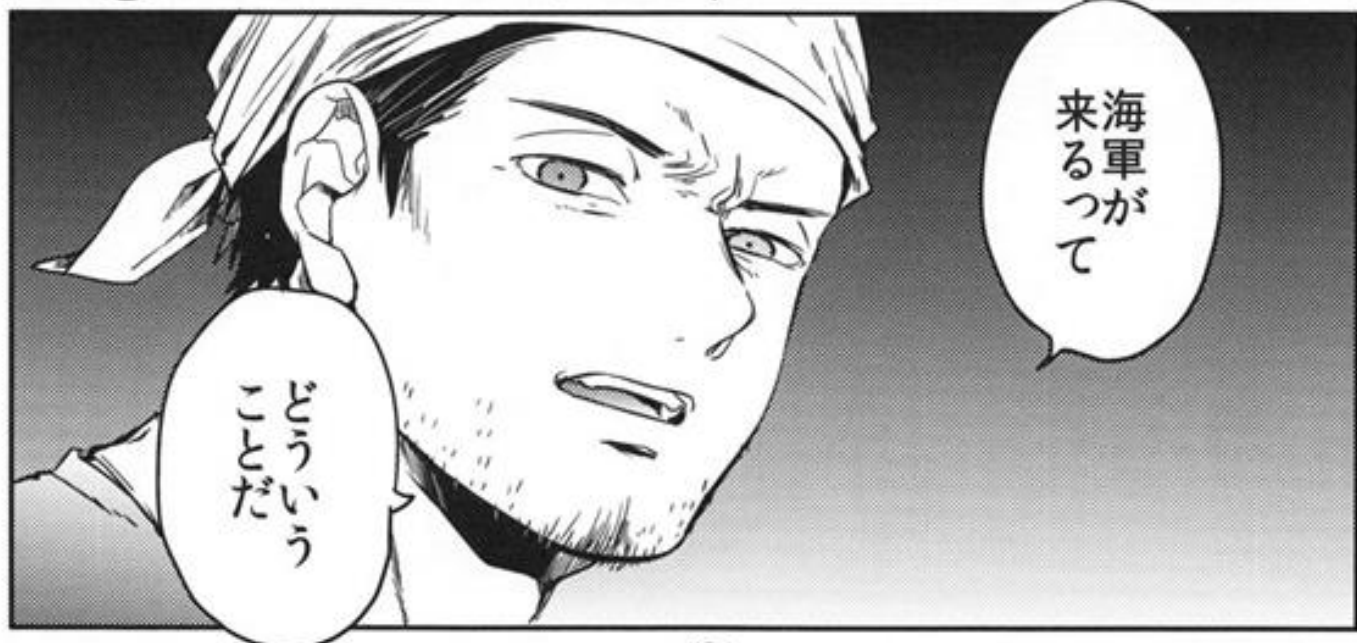


さつき兄貴から
やーつと連絡
かえってきてさ

那珂ちゃんの名前
聞いたら一っ返事
だったらしい

明後日高川に
海軍の人が話をしに
くるって

エエツすごい
那珂ちゃん何者



海軍が
来るって

どうい
うことだ



…ああっ
そうだ

お風呂に入ってた
言われてたのに
忘れてました

急いで
入りますね



…ええ
ええ…



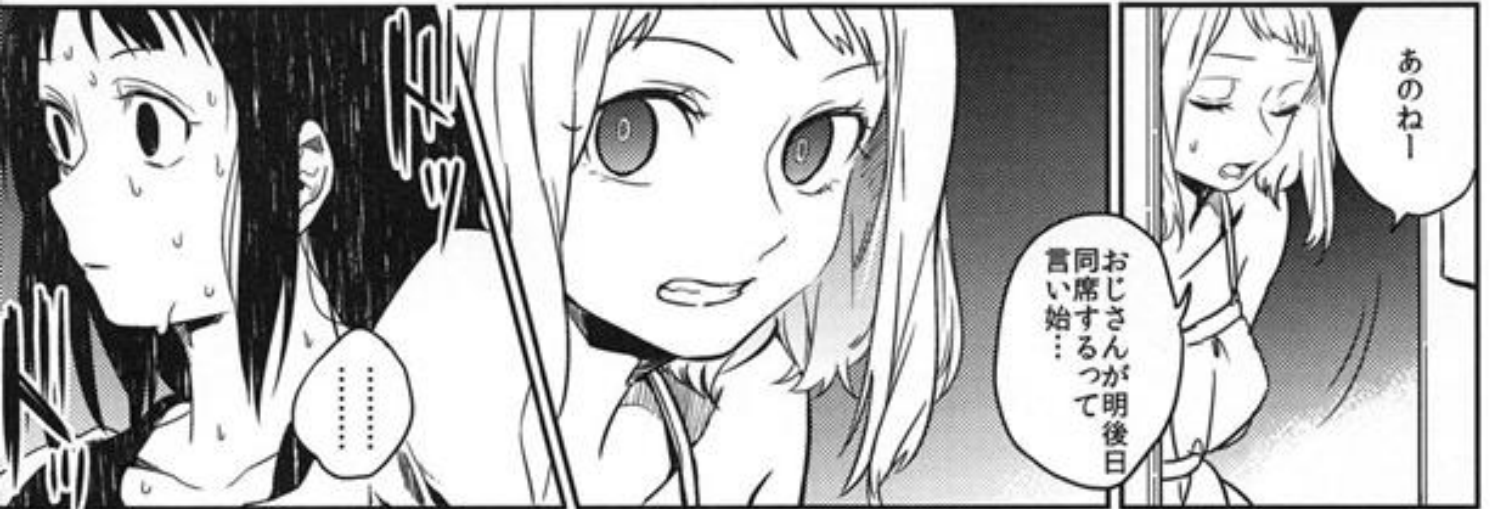
あ…えと
すみません…
いろいろあつて

…迷惑は
かけないと思うので
大丈夫です…





那珂ちゃん？









わあ……!!



いい眺めでしょー
ここ昔は海を監視する
ための施設だったらしいん
だけど

隣町に海軍の観測所が
できて以来使われなく
なっちゃって

どうせ放つたらかしなら
ちよつとだけ使わせて
もらおうと思つてね

私 深海樓艦のことを調べてるの

：深海樓艦に近付き過ぎると魂を抜かれるとか人じゃなくなるとか言われてるせいであまり大つびらにできなくて

おじさんやおばさんにも内緒で調べてる
：清恵ちゃんは知ってて応援してくれてるけどね

……深海樓艦

『昔の戦争で沈んだ船の怨念が具現化したもの』

ここで海の観察をするのもその一環ってかんじ

あ そうそう
那珂ちゃんと会った
あの日もちようど
その帰りだったの

そういうことだったんだ……でその……
深海樓艦って……

……！

……まあ俗説
なんだけどね

本当のことは
何も分かって
ない

どこから来るのか
なぜ人の船を襲うのか
どこへ行くのか

なーんにも
分からない

ただその行動形態が
どうにも『艦隊』っぽい
って理由で
海軍の人達は旧海軍艦艇の
艦種に区別して
イロハで呼んでるみたい

ちよちよっ
待ってよ

人を襲う？
戦争で沈んだ
艦が？

そんな嘘
……そんな
ことって……

……襲う、って言うのが
正しい表現かは
分からないけど……

自然現象の一つって
見方もあれば
人を好くから魂を
食べるって意見もある

あ明日香ちゃんは
……仇を……
討つために……？

まさか
そんな大層な
ものじゃないよ

両親の死は確かに
きつかけではあつたけど
私は知りたいと思うから
勉強してる

あの化け物の謎を
解きたい

意味の分からない
現象の裏には
何が隠れているのか

理不尽は 何を
隠しているのか

絶対
突き止めてやる

……だから私
将来は海軍属の研究職に
就こうと思ってる

え……

……明日香ちゃんは
アイドルになりたいん
だと思ってる……

ええ?! アイドル?!
私が?!

むりむりむりむり!
確かに小さい頃は
憧れてたけど
住む世界が違うもん!!

……そ……そんな
ことないと
思うけど……

歌も踊りもできるし
……笑うのだって
すごく上手だよ……?

ほうおほおほ
照れる照れる

でもその
そういう意味じゃ
なくて

お父さんとお母さんが
いなくなる前のほんとは
小さな子供の頃から
大好きだったの、私に
見せてくれた、私に輝く星を

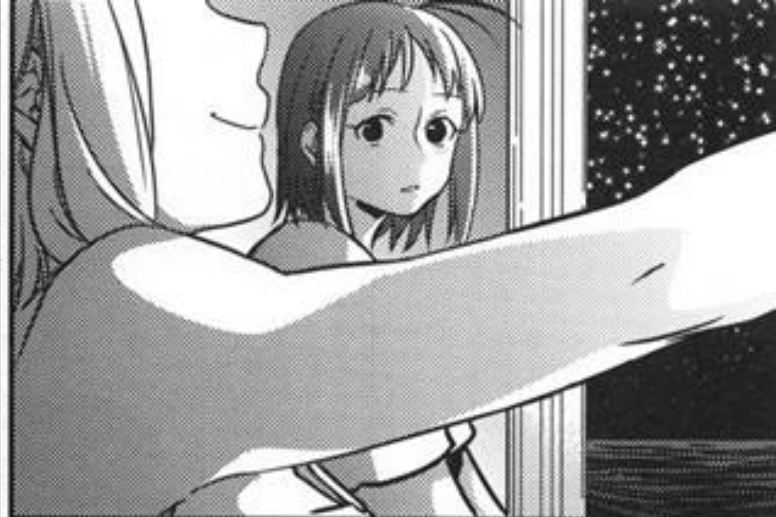
私の
心は
アイドルに惹かれる

私の意志とは
無関係の世界に
在るんだって

それは周りの景色が
がらつと変わって、自分の
生きる道を見つけたあとも
変わらなかつた

……そのときにね、
気付いたんだよ

特別な領域にあるん
って……だから別に
同じ世界に居なくて
いいんだよ



…話してくれて
ありがとう
将来のことも
アイドルのことも

…それと私に
歌を教えてくれて
本当にありがとう

そ

そんな
お礼を言われる
ようなことは…

ううん私
もおかげで
歌うのが好き
だよ



この
可愛いやつめー!!

えっ可愛い?
私が?

おうよー!!

笑った那珂ちゃんは
超可愛いから…
もつと笑えー!!!

あつちよ
いあはははは
くすぐったいっ

那珂ちゃんは
人を喜ばすのが
上手いなあ〜!



…くっそお〜



……つまり
少佐さんよ

あんたはこの
那珂ちゃんを 深海棲艦と
戦わせるために
連れて行くつづうのか

いえ
私たちと共に行くかは
彼女自身に
決めてもらいます

この吹雪や五月雨
他の女の子たちも
彼女たち自らが
私たちと共に戦うと
言ってくれました

随分都合の良い
話だそんな子供が
揃いも揃ってか？

先程申し上げた通り
彼女達は戦える力を持つ
特別な女の子たちなんです
私たちの常識には
嵌らない部分も多い

あんたらのことは
何も信用ならん

そもそも
何だその
格好は

あのご立派な制服では
来る必要の無えつづう
程度の場所なのか
ここは

特殊作戦部隊員である
彼女達の立場は現在
慎重に扱われなければ
ならないものでして

目立つ訳には
いかないのです

話にならん…
全話に話にならん
帰ってくれ

いえ私は
那珂さん本人の意思を
尋ねるために来ました

帰れと
言つて
いるんだ

海軍が
ついでに
俺の弟は…

最新鋭だか何だか知らねえが
たいそうな船が
深海棲艦の前じゃ何だ？

そこにいる明日香のお袋と
親父は！明日香のお袋と
まとめて深海棲艦に
殺されたんだ！！

司令官っ！！



…返す言葉もありません



そんな腑抜けどもに女の一人の人生を預けるわけにはいかねえつてんだよ

あんまりふざけたことばつか言つてつとぶつ飛ばすぞ!!

ちよつとあなた

おじさんっ



しかし時代は変わります

彼女たちは戦えるんです
深海樓艦と!



…那珂さんこんな形ですがまた会えてとても嬉しいです

…でもそのう…

那珂さんが嫌なら私たちはもう…



…沈んだ艦の怨念と、ですか

このわたしですが、本当に戦えるんですか、本当に



五月雨……
ちゃんだったね

あなた
どうして
また戦つて

ウウウウウウ

緊急避難警報

緊急避難警報

何だ…？

緊急避難警報

…高川岬の沖で
深海棲艦が
確認されました

これより我々は
戦闘体勢に入ります

何から離れ
ください

!!

…分かった…

うそオツ

この近辺で
深海棲艦が出る
なんて話
聞いたことない!

ええっ

阿武隈 白雪 初雪を
すぐに向かわせてくれ
全速でだ

はッ

……まさかっ
最近魚の様子が
おかしかつたのは……

まったく
そんな近付くまで
野放しにするとは
つくづく呑気なんだな
海軍は！

おじさん
その辺にした方が
いいよ

この指揮官さんは
たまたま五体満足だけど
海で戦って手足の一本二本
無くなっても
不思議じゃないんだよ

アッ

……っ

おまえっ
こいつらの肩を
持つのか！

違う

責めても
無意味だっ
言ってるの

スアスア

こちらの技術が通用してれば
いまごろ
こんな世界にはなっていない

……?! おい
どこ行く明日香

とにかく念のため
皆さんは
早めの避難を！

ラッ

吹雪！阿武隈たちが
着くまで耐えてくれ
追い払えなければ
深追いはしないのでくれ

はいっ！

五月雨は漁船の避難を
補助完了次第
吹雪に合流

はいっ
お任せ
ください

……私が……

……私が 深海棲艦を
連れてきちゃったんだ……







こんの……

遅れました

私に出撃命令を

…那珂ちゃん!?



今すぐ駆逐艦吹雪と合流します

出撃命令を

分かった

正直有り難いよ

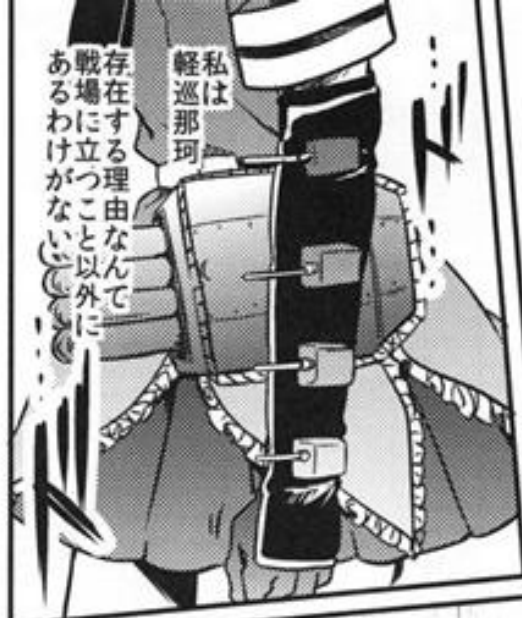


でもあまり無理なことはしないでくれ

大丈夫です

問題ありません

かつての艦隊戦とは事情が違う部分もあるだろう

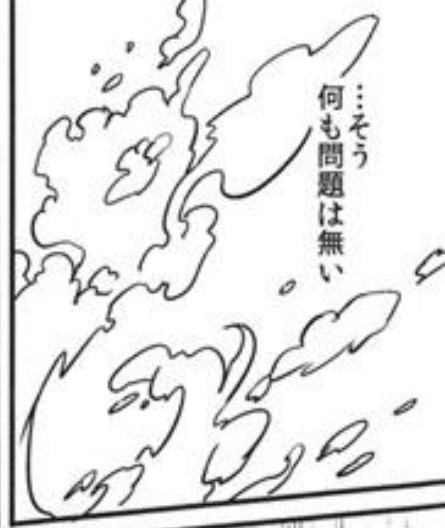


私は
軽巡那珂
存在する理由なんて
戦場に立つこと以外に
あるわけがない

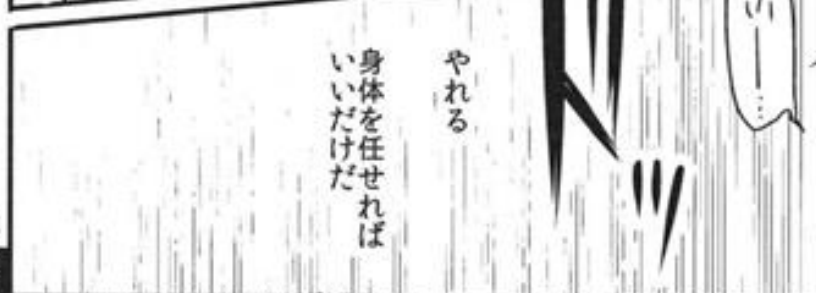


何も考える必要なんて
無かったんだ

ちや
30
!



...そう
何も問題は無い



ふー！

やれる
身体を任せれば
いいだけだ



この衝動に

でもこれ以上
弾薬使つて勝てなかったら
阿武隈さんたちが来るまで
もたないよ……!

あとは……
子級だけ……!



……私がやる

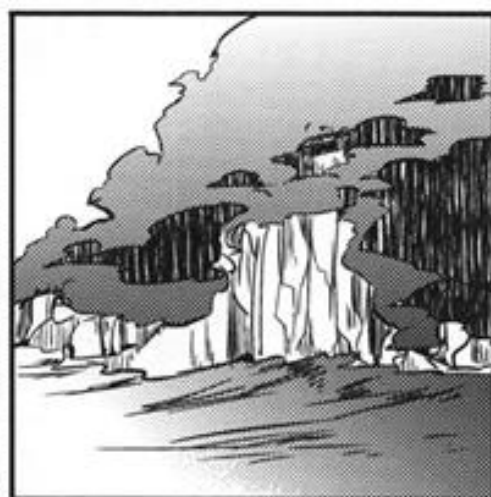
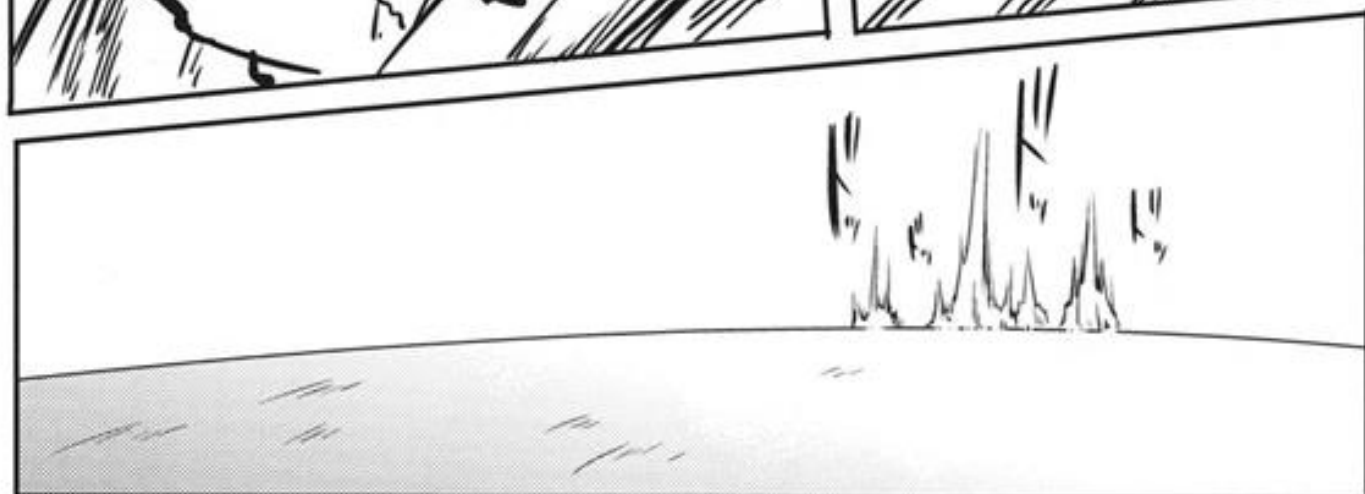


那珂さん!?



危ないッ









……肝に
銘しておくよ

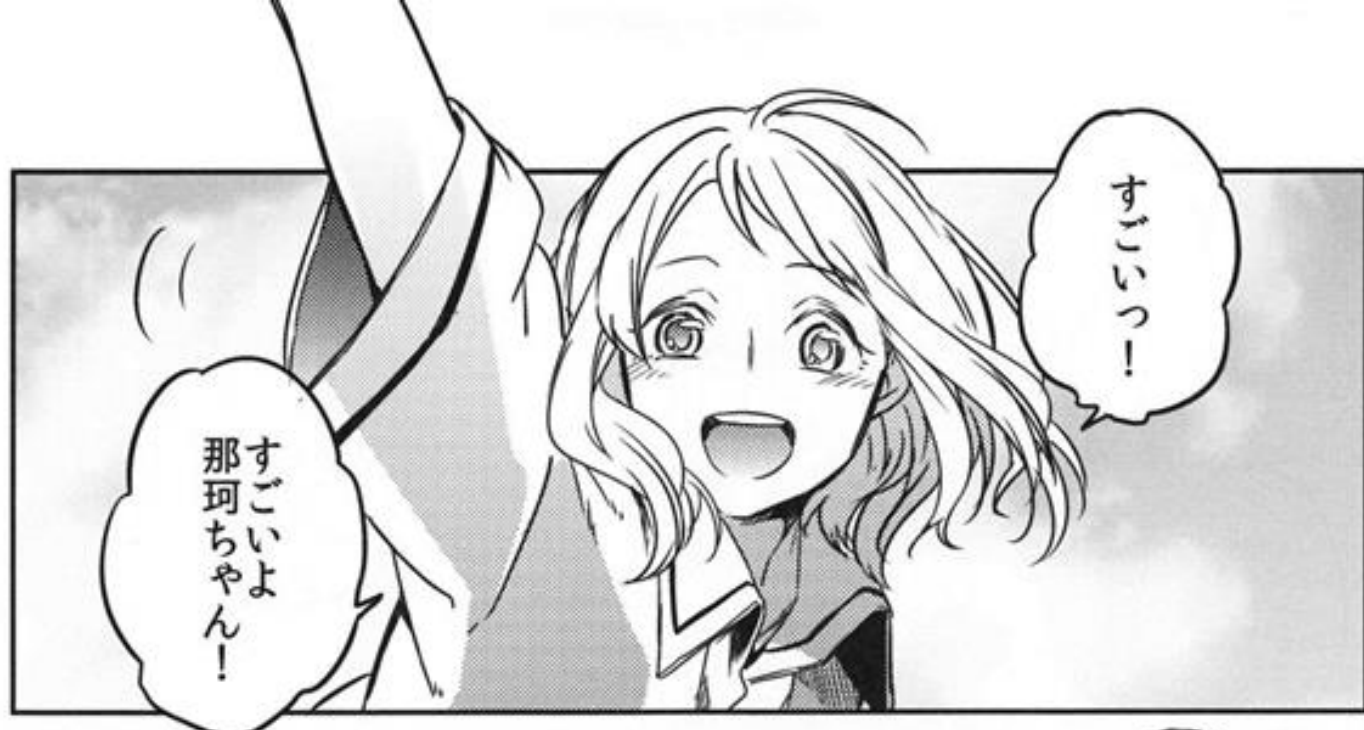


この先那珂ちゃんを
万が一消耗品扱いしたら
私はあなたを糾弾します

手段は
選びません



……



すごいっ！

すごいよ
那珂ちゃん！



……うん
そうみたい

とっても
かっこよかった！



……明日香
ちゃん……！

ほんとに
深海楼艦と
戦えるんだね！

トッ
トッ
トッ




……お別れ、かな



……うん
私行かなくちゃ







私たちは

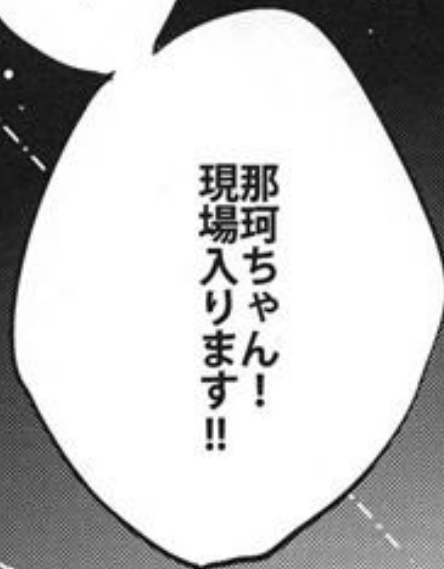
生きてる

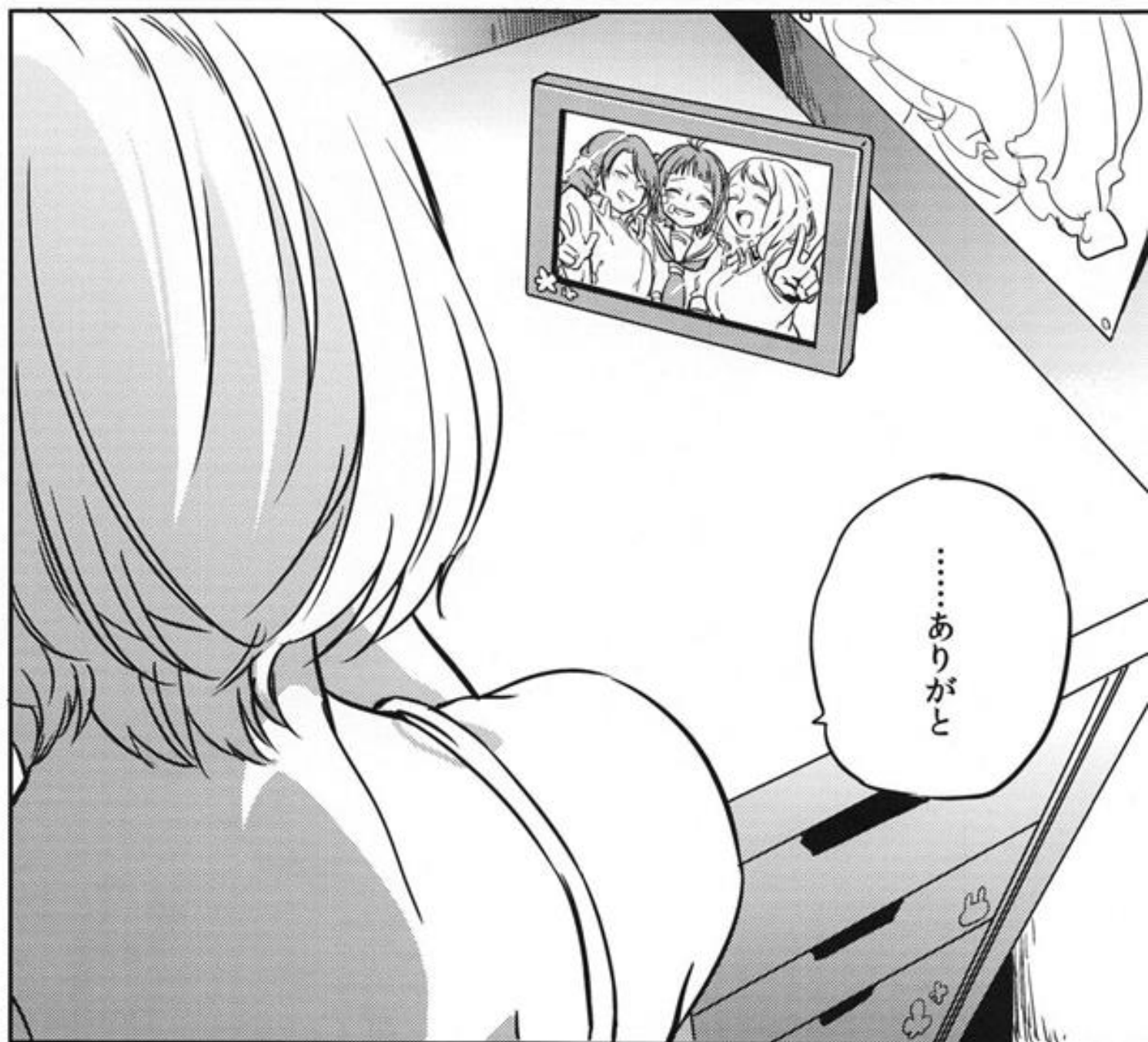


約束する









那珂さん



知識欲



サークル名 : アロハニッケル
発行者 : deco
発行日 : 2014年12月29日
連絡先 : <http://d-e-c-o.pya.jp/> (HP)
@zzzdecozz (twitter)
1227869 (pixiv ID)
印刷所 : 関西美術印刷

※登場する人物、団体、土地等は全てフィクションです。
※作中における台詞や設定は、いかなるものも実在するものに対しての
意図を持つものではありません。

転載(一部全部問わず)、複写、加工等は固くお断りします。

